

中堅職員インタビュー



Onabe
Yasuhiro

各務原市副市長
小鍋 泰弘
平成9年入省



- 平成9年 4月 自治省採用
行政局市町村課行政体制整備室
- 平成11年 4月 京都府総務部地方課
- 平成13年 1月 総務省自治行政局地域振興課
- 平成15年 1月 大臣官房秘書課秘書第四係長
- 平成16年 1月 自治財政局財政課制度係長
- 平成18年 4月 自治財政局地方債課資金係長
- 平成19年 4月 各務原市都市戦略企画推進部
企画財政総室財政課長
- 平成21年 4月 自治財政局地方債課企画係長
- 平成24年 4月 消防庁予防課主幹
併任 総務課消防技術政策室主幹
併任 予防課危険物保安室主幹
併任 予防課特殊災害室主幹
命 予防課行政係長事務取扱
- 平成26年 4月 自治財政局地方債課主幹
- 平成27年 4月 現職

■ 求める人物像

「地方」との対話。日本は未経験の人口減少時代に突入します。派生する諸課題はまず地方で現れます。地方に寄り添う総務省。過去から学び、そして過去にとらわれず、今を大胆に発想ができる人が求められます。

■ 仕事の極意

「人」との対話。世の中を決めているのは人です。そして世の中を変えられるのも人です。目の前の課題に対し、どこで誰がどう考えているかを考慮し、それに真摯に謙虚に向き合うことで、解決の糸口が見えてきます。

■ 志望者へのメッセージ

私は市町村という最前線の「現場」から、様々な市民や議会、県や国の「体温」を感じています。総務省はこの体温を感じられる唯一の省庁です。一緒に感じてみませんか？是非、総務省でこの話の続きをさせてください。

Nomura
Takayuki

統計局統計調査部
消費統計課
物価統計室課長補佐

野村 隆之
平成6年入省



- 平成6年 4月 総務庁採用
統計センター管理部情報処理課
プログラム第4係
- 平成7年 4月 統計センター管理部情報処理課
システム第1係
- 平成8年 5月 統計センター管理部情報処理課計画係
- 平成12年 4月 統計局総務課予算係
- 平成13年 4月 人事・恩給局総務課
人材情報システム係長
- 平成15年 6月 人事院総務局企画研究官(参事官付)
- 平成16年 4月 人事院職員福祉局企画研究官(参事官付)
- 平成18年 5月 統計局統計情報システム課主査
- 平成20年 4月 統計局統計情報システム課
開発企画第二係長
- 平成22年11月 独立行政法人統計センター
総務部総務課人事第1係長
- 平成25年 4月 独立行政法人統計センター
統計情報・技術部情報管理課
統括統計職(システム戦略担当)
- 平成27年10月 現職

■ あなたにとって仕事とは

働き続ける限り究めていく「道」のようなものでしょうか。先輩に教えを請い、同僚と切磋琢磨しながら、日々新たな課題を克服していく中で、まだまだ自身の成長を実感できることが喜びと生きがいにつながっています。

■ 求める人物像

私が携わっている「統計」は客観的であることで説得力を持ちます。仕事においても、自身のやるべきことを広い視野と柔軟な思考で考え、客観視する姿勢を忘れずに実行できる人が望ましいと考えます。

■ 志望者へのメッセージ

「統計」は、社会の実像を映し出す「鏡」であるとともに、未来を切り拓く政策の立案・実施に欠くことのできない「羅針盤」となる存在です。幅広く社会に貢献可能な、魅力ある「統計道」の門を、ぜひ叩いてください。

Nohara
Fumiko

情報流通行政局
情報通信作品振興課
放送コンテンツ海外流通推進室
課長補佐

野原 史子
平成8年入省



- 平成8年 4月 郵政省採用
大臣官房人事部人事課能力開発室
- 平成8年 7月 通信政策局総務課
- 平成10年 4月 人事院行政官国内研究員(東京大学大学院)
- 平成12年 4月 大臣官房国際部国際政策企画室
- 平成12年 7月 大臣官房国際部国際政策課
- 平成14年 8月 総合通信基盤局国際部国際経済課
- 平成15年 8月 総合通信基盤局国際部
国際経済課専門職
- 平成17年 5月 在ヨルダン日本国大使館二等書記官
- 平成20年 7月 情報通信国際戦略局国際経済課
北米経済係長
- 平成20年10月 情報通信国際戦略局国際経済課
中南米・北米経済係長
- 平成21年 7月 福山市企画総務局企画部参与
(情報推進担当)
- 平成23年 4月 福山市企画総務局企画部参与
(政策調整・情報推進担当)
- 平成24年 8月 総合通信基盤局電波部移动通信課
第一業務係長
- 平成26年 4月 総合通信基盤局電波部
移动通信課課長補佐
- 平成27年 8月 現職

■ あなたにとって仕事とは

仕事とは、喜びだと思います。誰か(時に自分自身)や何かのために働き、働くことを通じて学び、成長することは喜びです。ただし、苦しいこともあり、投げ出したい瞬間があるのも事実ですが……。

■ 求める人物像

チャレンジ精神旺盛な人です。異動が多く、時に引っ越しを伴う異動があることもありますので、どのような仕事・場所であっても、自分らしく前向きに取り組んでいこうとする人は頼もしい人材だと思います。

■ 志望者へのメッセージ

人生に無駄なことはないと思います。成功したとを感じる経験だけではなく、失敗したとを感じる経験も含めて、これまでの自分を肯定し、さらなる飛躍を求めて総務省の扉を叩いてもらいたいと思います。